

岐阜聖徳学園大学

看護学部 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

看護学部は、建学の精神にのっとり、深い人間理解と高い倫理観を備えた看護専門職として社会に貢献できる人材の養成を目的としています。この目的を達成するために、次のようにアドミッション・ポリシーを定めています。

1 求める人物像

- ・他者を尊重しながら積極的に関わり、協調性のある人
- ・看護の専門的知識・技能を学ぶ基礎学力を持つ人
- ・論理的な思考力・判断力・表現力の基礎が備わっている人
- ・日々進歩する医療に対応するために、常に学び続け、課題探求のできる人
- ・建学の精神を理解し社会に貢献することを喜びとする人
- ・主体的に学習・生活・健康などの自己管理ができる人

2 大学入学までに身につけてほしいこと

- ・予習・復習の学習習慣
- ・勉学に取り組むための基礎的体力、集中力、忍耐力
- ・基礎的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力、判断力、表現力
- ・社会に関心を持ち、学内外の様々な活動において人と礼儀正しく協働できる態度

3 入学者選抜方法

〔一般入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、個別学力検査により①②を重点的に評価し選抜を行います。

〔AO入試〕

調査書・取得資格により①③、小論文・レポート提出により①②、面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に対する適性を捕捉し、①②③を総合的に評価し選抜を行います。

〔推薦入試〕

調査書・取得資格により①③、基礎学力検査により①②、推薦書・面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に係わる意欲興味関心を捕捉しつつ、②③に重点を置いて総合的に評価し選抜を行います。

〔大学入試センター試験利用入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、大学入試センター試験の得点に基づき①②を重点的に評価し選抜を行います。

※①②③：学力の3要素の①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を指す。